

# クラウドファンディング募集中

(下記のとおりご案内しています。締切: 2026年1月31日)

かつて“世界一危険”と呼ばれた中米ホンジュラス。

家事と弟妹の世話に追われ、「スポーツがしたい」という想いを胸に秘めた少女たち。2023年12月、代表・下浦と出会い、ゼロから女子ソフトボールの物語が動き出した。



競技歴: 2年 (2023年12月~)  
将来は体育教員・指導者になり、  
ソフトボールの普及に携わりたい

競技歴: 1年10ヶ月 (2024年2月~)  
ホンジュラス女子ソフトボール  
の未来に貢献していきたい

ホンジュラスの学生主体による女子ソフトボールは、2023年12月に史上初めて始動。現在の競技人口は約30名。その初代チームから女子選手2名、そして女性指導者の育成を目的に、指導スキルを学ぶコーチ1名が来日します。来年度以降は、新たな地域に女子ソフトボールチームを増やし、競技人口の拡大、普及および強化に努めていく。

**【2026年2月~3月】企業チーム・学生と交流し技術と指導法を学ぶ  
日本での学びを、母国の女子ソフトボールの発展へつなげていくプロジェクト**

▼ しかしながら、現在、彼女たちの日本での滞在費用が不足しています。



ご協力いただけましたら、当クラウドファンディングの専用QRコードまたは  
【当プロジェクトページ】より、温かいご支援・ご声援をお願いいたします。

(当QRコード)

※オンラインの方は、【↑上記↑】をタップしていただくことで、専用ページへ移動できます。

詳細はこちらへ

**【本プロジェクト企業協力サポーター (スポーツ国際貢献/岡山県内企業)】**



**【お問い合わせ】**

✉ ngo.honduras.softball@gmail.com  
NGO ホンジュラス女子ソフトボールを応援する会

代表: 下浦隼一 (岡山県倉敷市出身)  
元JICA海外協力隊・ホンジュラス